

子どもたちはこんなことを学びました!



今回体験したアクティビティ

かくれた絵を 見つけよう!



○ 所要時間

約 30 分

🔪 カテゴリー

 S 科学 -Science-
 A 芸術 -Arts-

♥ 身につくスキル

 色彩感覚
 表現力 想像力

★ 難易度

 1
 ☆☆☆

かくれた絵を見つげよう!

水を使ったアート活動です。必要な道具は水、スティックのり、クレヨンなどです。画用紙にスティックのりとその上にクレヨンで絵を描きます。水を張った容器に画用紙を浸し、しばらく待ったのちに筆でそとこすると・・・不思議なことに絵が浮かび上がってきます。のりの成分のデンプンが、水に溶けるとい性質を活用したマジックのような絵を描くアクティビティです。

❓ どうしてこうなるの?

よく乾かしたスティックのりの上からクレヨンを塗ると、クレヨンと画用紙が直接ふれていない部分ができます。スティックのりは完全に乾く前は水に少しずつ溶けていきます。スティックのりが水に溶ける時に、上に乗っていたクレヨンも一緒に剥がれていくので、画用紙の白い部分が現れるのです。

また、紙の表面には非常に小さな溝があり、ザラザラしています。その溝部分にクレヨンが入り込み、紙と密着して引っかかることで、紙に付いたクレヨンは剥ぎ取れません。

📌 実際に社会で使用されているもの

水に溶ける接着剤やのりは、梱包や文具、医療用などの分野で広く使用されています。例えば、封筒のフラップ部分などに利用されており、濡れて柔らかくなり、その後乾燥するとくっつきます。このアクティビティではスティックのりの水に溶ける性質が活用されています。

【監修協力：昭和女子大学人間社会学部初等教育学科教授 白数哲久氏】